

広報

くりやま12

2019.12.1 VOL.1323 月号

杵のひと振りに 力を込めて

栗山小学校土曜授業
「くりっ子もちつき」(11月16日)

姉妹都市 宮城県角田市で甚大な被害

栗山町の姉妹都市である宮城県角田市で、10月11日(金)の夜から13日(日)の深夜、台風第19号が通過しました。

角田観測所では3日間で404mmの降水を観測。13日午前0時から2時半の間には、市内4カ所の観測所ではん濫危険水位の到達を確認しました。市内各地で建物が浸水したほか、最大で2220戸が停電するなど、甚大な被害をもたらしました。

このような状況から、町では町職員7人を派遣し、市役所の業務を支援しました。また、町内各施設に募金箱を設置したほか、角田市の災害支援代理受付により、災害支援金を受け付けています。

また、栗山中学校の生徒会が自主的に募金活動を行い、役場に届けてくれました。姉妹都市の復興を目指して、支援の輪が広がっています。



令和元年台風第19号に係る、角田市の被害状況（令和元年11月20日現在）

【被害情報】

- 人的被害
 - ・死者1人、軽傷者4人
- 人命救助
 - ・救助人数 323人（12カ所）
- 住宅被害
 - ・浸水区域世帯数 3975世帯（推計）

○農作物など被害

- ・被害総額 7億4800万8千円

○公共土木施設など被害

- ・被害総額 17億5111万5千円（445カ所）

○農林業用施設など被害

- ・被害総額 55億8700万7千円（680カ所）

○商工業被害

- ・被害総額 9億422万円

○その他施設被害

- ・被害総額調査中（53カ所）

○災害家庭ごみ処分費

- ・処分など総額 27億8500万円（4000トン、調査中）

○稲わら処分費

- ・処分など総額 30億9500万円（10万³m³、調査中）

【災害ごみの状況】

○受入状況

- ・約5700トン

○処理状況

- ・743・03トン

【避難者の状況】

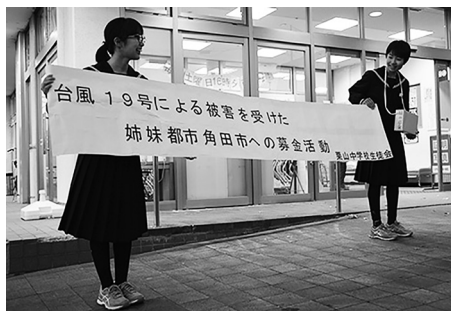
町ふるさと応援寄付

宮城県角田市災害支援代理受付

11月15日時点の総数 **92件 2,019,000円**

【問い合わせ】町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

角田市に届け 栗中生徒会が募金活動



栗山中学校（太田康彦校長）の生徒が10月28日(月)から11月8日(金)まで、角田市への災害支援募金活動を行いました。同校生徒会が交代で実施し、北雄ラッキー、マックスバリュ、同校校門前で募金を呼び掛けました。

11月13日(水)、役場を訪れた生徒会9人を代表して、生徒会長の堀駿介さんと上利美晴さんが、三浦匠副町長に募金を手渡しました。上利さんは「外に立って募金を呼び掛けるのが寒かった。集まった募金は被災地のために役立ててほしいです」と話していました。

姉妹都市の支援に町職員を派遣



角田市を支援するため、町職員7人を派遣しました。

10月16日(水)に3人、23日(水)に4人が被災地に出発し、それぞれ1週間滞在。罹災証明などの受け付け・交付、避難所の運営支援などを行いました。

被災地から



○避難所
(総合保健福祉センター(ウエルパークかくだ))



○被災現場
(左関付近)

- ・指定避難所(総合保健福祉センター(ウエルパークかくだ))
23世帯56人
- 【応急仮設住宅等相談件数】
- 相談人数
・722人
- 【通行止め情報】
- 市道 8路線
- 県道 1路線
- ・指定避難所(総合保健福祉センター(ウエルパークかくだ))

町政功労者表彰

まちづくりへの貢献に感謝

令和元年度栗山町政功労者表彰式が11月15日、総合福祉センター「しやるる」で行われました。椿原紀昭前町長など7人が、それぞれの分野での功績が認められ、佐々木学町長から表彰状が手渡されました。

受賞者代表の椿原前町長は「栗



◀ 栗山町政功労者表彰式

山の人や自然などを生かして、輝かしい新時代を築いてほしい。ふるさと栗山のさらなる発展を祈念申し上げます」と話していました。

【自治功労者表彰】

椿原 紀昭 さん

(前栗山町長)

森 勝 さん

(元町議会議員)

志摩 隆 さん

(元公平委員会委員長)

【福祉功労者表彰】

後藤 忠弘 さん

(民生委員・児童委員)

榎本 孝子 さん

(民生委員・児童委員)

【治安功労者表彰】

樺澤 正則 さん

(栗山消防団副団長)

宮本 武 さん

(栗山消防団第三分団副分団長)

社会福祉貢献者表彰

長年の福祉活動を表彰

令和元年度社会福祉貢献者表彰式(町社会福祉協議会主催)が11月10日、カルチャープラザ「Eki」で行われ、地域福祉に寄与された方など15人が表彰されたほか、高額寄付者6人に感謝状が送られました。同会の橘一也会長は「ボランティアの数が年々減少している中、ご協力いただいている皆さんに感謝しています」と話していました。

社会福祉貢献者表彰式



【社会福祉功労表彰】

山下 鐵男 さん

武岡 弘己 さん

鈴木 武道 さん

山下 妙子 さん

土田 清美 さん

青木 光江 さん

能登 和子 さん

【障がい者福祉表彰】

宮野 浩美 さん

【優良施設職員表彰】

串下 良絵 さん

若松 芳恵 さん

岩山 健太 さん

阿部 紀子 さん

新津 淳子 さん

伊藤 ゆかり さん

澤川 雄介 さん

【感謝状】

山崎 信治 さん

大和田 キヌ さん

吉田 礼子 さん

下山 梅子 さん

谷口 温松 さん

片山 勝 さん

南々そらちから3×3を展開

栗山青年会議所の住吉健太です。私たちは1年間「我むすひ照らせ未来への道」をスローガンに掲げ、地域の方々とご縁や交流を大切にしながら、さまざまな事業に取り組んできました。

栗山青年会議所は今年50周年の節目を迎えました。愛する故郷の繁栄を願い立ち上がった数人の青年が行動を起こし、その想いに感動、共鳴した多くの方々が集まり、今日のJ.C運動へ足跡を刻んで来ました。

今後、栗山町も含め少子高齢化などにより人口が減少し、地域活力の低下や地域コミュニティの衰退などのさまざまな課題が発生します。大変厳しい時代ですが、これまでもそれぞれの時代の変遷に伴う、地域課題に取り組んできた先達により今があります。現実をしっかりと受け止め、社会と向き合いながら運動を展開していくべきです。

栗山には、歴史・自然・食・



景観といった資源があります。今年度はこれらの資源に付加価値を付け、地域の魅力発信のための「ふるさと田舎まつりアプリ」や、地域の食資源を生かしたクラフトビール「RATERAS」を作りました。

さらに、創立50周年記念事業として、地域活性化に向けた新たな取り組みである3人制のバスケットボール「3X3」への参加を表明し、エキシビジョンマッチを開催しました。

私たちは地域の多様性を受け止めながらも、地域に住む全ての人が夢・希望を描くことができる未来を目指し、これからも地域の課題解決に向けた運動を続けます。

1年間、本当にありがとうございました。

こんにちは! 町史編さん室です

料理番組と編さん作業

最近、テレビの料理番組が面白く、よく見ています。黙々と食事を食べる生活になつてしまった私には、料理の種類の多さや調理方法の奥深さをいやが上にも見せつけられます。ハレ(儀式)・ケ(日常)の料理や創作料理などの素材、味付け、盛り付け、下ごしらえなどに懸ける料理人のこだわりが圧倒されます。

その料理のさまざまな「伝承」にも興味を覚えます。幾世代にもわたって家々や地域に伝えられている料理、成人してから必要に迫られて母や祖母に聞き直して作る料理、おいしい料理を食べ歩いて覚えた料理、料理レシピ本を活用しての料理など。私たちの毎日の料理が意識的に、あるいは無意識的に作られ、食卓に並べられていることにあらためて気づかれます。

そして、私は毎日食事することと「過去のことを学ぶこと」は同質な行為ではないかと思いは始めています。

過去を学ぶことは、人間社会の営みの「教訓」を学ぶと同時に

に、次世代にその教訓を伝えていくことではないでしょうか。しかし、その教訓はフィクションでは駄目です。毎日の食事のように、現在の生活と次世代へ向けての教訓とが直結していなければなりません。

料理番組を見ながら、ふと、このようなことに思い巡らす昨今です。

町史編さんに関わらせていただいていた三年半になります。第三巻の全体構想は、過去百年の歴史の教訓を通して、平成期の活動を次世代に伝えることに焦点を当てたものになるでしょう。

【問い合わせ】

町史編さん室
☎76 7820

(阿部)



雪のシーズン到来

除排雪作業にご理解とご協力を

町では冬期間の生活に支障がないよう、万全の体制で計画的な除排雪作業を進めています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。



道路周辺では

◆道路沿いの看板やコンクリート管などは、撤去してください。
◆低い塀や庭木などは、赤い布をつけた棒などで表示してください。



道路脇の雪遊びは危険！

◆道路脇の雪山で、子どもがスキーやソリ遊びをするのは非常に危険です。見かけたら注意をお願いします。

◆除雪車には近づかないように、子どもにも注意をお願いします。



路上駐車・車両放置はやめましょう

◆路上駐車や放置車両があると除排雪作業が遅れ、地域全体に迷惑がかかります。地域の皆さんの力で絶対にやめさせましょう。
◆排雪後、各家庭の雪を路上に出す人を見かけたら、止めるように声をかけましょう。除排雪の効果が半減します。



玄関先の雪処理

◆除雪車が通った後は、玄関先に雪が残る場合があります。ご苦勞をお掛けしますが、各家庭での処理にご協力ください。



落雪にご注意を

◆毎年、屋根からの落雪による事故が発生しています。歩道に面している屋根は、早めの雪下ろしや雪止め処理をしましょう。

○雪捨て場（錦・角田）の利用

◆期間 12月1日（日）～

令和2年3月15日（日）

※1月1日（祝）～3日（金）は利用できません。

◆時間 午前8時～午後5時

※錦の雪捨て場は時間外に出入口を施錠します。

【問い合わせ】

町建設課総務管理グループ

☎ 7512

※除排雪作業の問い合わせは、各町内会長・自治会長を通してお願いします。

【過去3年間の除排雪経費】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
町の人口（4月1日現在）	12,332人	12,153人	11,923人
降雪量	444cm	523cm	701cm
除排雪経費（決算額）	129,066,990円	135,670,319円	238,920,373円
町民1人当たりの除排雪経費	10,466円／人	11,164円／人	20,039円／人
車両購入実績 （上記経費には含まれない）	凍結防止剤散布車両 395,636円	歩道用ロータリー除雪車 9,579,600円	歩道用ロータリー除雪車 20,368,800円



とまイルスクエア 2019 とまこまいイルミネーション開催!!

昨年、大好評の「とまイルスクエア 2019」が今年も開催されます。JR 苫小牧駅前広場に、音と光のドームで冬の夜空を彩るイルミネーション。期間中はさまざまな楽しいイベントを開催。ぜひ、この機会に JR 室蘭線を利用して、とまこまいイルミネーションを見に行こう！

【場 所】 JR 苫小牧駅南口・駅前広場
【点灯式】 12月1日(日) 16:00
【期 間】 12月1日(日)～令和2年2月14日(金)
【時 間】 16:00～23:00 (2月1日以降は17:00点灯)

※詳しくは [とまこまいイルミネーション](#) で [検索](#) してください。



No.42

新しい力で栗山を元気に! 地域おこし協力隊です

栗山の魅力町外目線で探る

こんにちは。地域おこし協力隊の金谷です。

先日、オープンした宿泊施設「guesthouse くりとまる」に大阪から阪南大学の教授と学生さんが宿泊してくださいました！今年度、阪南大学ではゼミ学習の一環として「北海道栗山町で若者の関係人口を増やすための方策の検討」をテーマに、町でのフィールドワークを行っています。

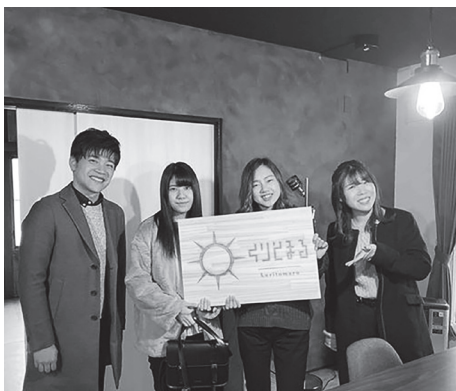
ゼミは全3回を予定していて、今回来てくれた学生2人は2回目の来町でした。町の観光資源を探るため、さまざまなスポットを巡る行程に、私も同行させていただきました。

栗山公園、オオムラサキ館、小林家、雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスを見学したり、農家さんの畑にお邪魔したりしました。施設を訪れるだけでなく、その場所でお会いした方々との交流もあったことで、町の「ひと」が大きな魅力であると感じてもらえたと思います。

ます。

今回は雪が降り積もる2月ごろに、町に来てくれる予定です。冬の栗山町の何に魅力を感じ、どんな楽しみ方を見つけてくれるのか、今から楽しみです！

町外からの視点と町内からの視点で、これからの力を合わせ、町の魅力を多くの人に伝えていけるように頑張ります！



【問い合わせ】

町PR隊事務所
☎ 76-7729
Cafe & bar くりとまる2階
(旧昭和堂時計店)



生活・安全

安全で安心なまちを目指して

冬の暴力追放運動

「冬の暴力追放運動」は、暴力団の根絶により暴力のない明るく安全・安心な北海道の実現を目指し、道民運動として実施します。

○実施期間

12月15日(日)～
令和2年1月14日(火)

道内の暴力団情勢は、警察の厳しい取り締りと各種暴力団対策関係法が整備されるとともに、民間団体による地域・職域における暴力団排除活動の活発化の相乗効果により、年々減少傾向にあります。しかし、暴力団組織は依然として根強い勢力を保持しています。暴力団の資金獲得方法では、薬物の密売やオレオレ詐欺に代表される特殊詐欺などの違法行為収益に加え、暴力団であることを隠し、正業を装うことで社会や経済情勢の変化を巧みに利用した資金獲得活動を活発化させようとしています。

暴力団排除の気運を高め住みよ

いまちにするため、次の「3ない運動+1(プラスワン)」を展開します。

- ① 暴力団を「利用しない」
- ② 暴力団を「恐れない」
- ③ 暴力団に「お金を出さない」
- + 暴力団と「交際しない」

被害に遭わないために

- ◇ 身に覚えのない請求書・督促状は相手方に確認せず家族に確認
- ◇ 親族を装った電話による振り込み依頼は、まず家族に確認し、すぐにお金を振り込まないこと
- ◇ 暴力の被害にあつたり、見たり聞いたりしたときや、少年の非行を見たり聞いたりしたときは、勇気を持って警察に通報
- ◇ 暴力団のたまり場などへの集合や暴走行為を見たり聞いたりしたときは、警察に通報

【問い合わせ】
町住民保健課
生活安全グループ
☎ 73-7510

警察署からのお知らせ

事業所への侵入窃盗発生

栗山警察署管内で、飲食店、ガソリンスタンドなどを狙った侵入窃盗が発生しています。

○対策

- ① 閉店時には確実に施錠する
- ② 売上金を店舗に保管しない
- ③ 手提げ金庫を持ち帰る
- ④ 出入口付近にセンサーライト、防犯カメラを設置する
- ⑤ 出入口ドアに警報器や機械警備を設置する

飲酒運転は悪質な犯罪！

二日酔いでの運転は飲酒運転として処罰されます。また、運転者にお酒を提供した人や、飲酒運転の車に同乗した人も処罰の対象です。

あらかじめお酒を飲まない人を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける「ハンドルキーパー運動」で、飲酒運転を防止しましょう。また、飲酒運転の情報が入ったら警察に連絡しましょう。

【問い合わせ】

栗山警察署
☎ 72-0110

危険物取扱者試験・消防設備士試験

【試験日】 令和2年2月2日(日)

【場 所】 札幌市（その他、道内各地で実施）

【種 類】 ・危険物取扱者試験 甲種、乙種（第1～6類）、丙種
・消防設備士試験 甲種（第1～5類）、乙種（第1～7類）

【受験資格】 ・危険物取扱者試験 乙種、丙種は制限なし
・消防設備士試験 乙種は制限なし

【願書受付期間】 書面申請 12月12日(木)～19日(木)
電子申請 12月9日(月)～16日(月)

【願書請求先・問い合わせ】 南空知消防組合消防署生活安全課 ☎ 72-0150





ごみ分別への ご協力をお願いします

令和元年度ごみ質調査結果

町民の皆さんにご協力をお願いしているごみ分別が適正かどうかを調べるため、毎年、回収したごみの中身を確認する「ごみ質調査」を実施しています。今年の調査結果を次の通りお知らせします。

◆調査概要

- 回収日 9月23日(祝)～27日(金)
- 実施日 10月1日(火)～3日(木)
- 収集対象 家庭ごみおよび事業所ごみ

○調査ごみ総重量

- ・炭にできるごみ 276 kg
- ・炭にできないごみ 271 kg
- ・プラスチック類 107 kg

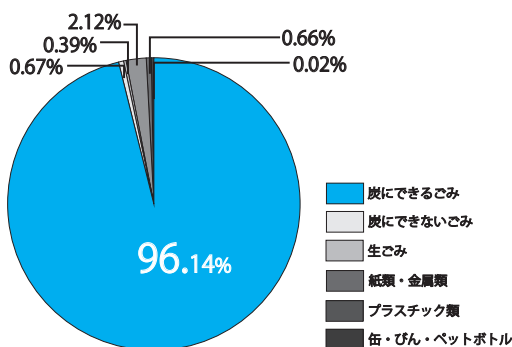
◆炭にできるごみ(茶色)結果

分別状況(グラフ1)は、適正分別が約96%(昨年度84%)でした。依然として不適正物の大半はコピー用紙や箱類などの「資源となる紙類」であり、分別せずに排出されると町が処理料を負担し処分することになります。適正に分別して排出されると引取業者に

【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎ 73-7511

グラフ1

炭にできるごみ(家庭+事業所)

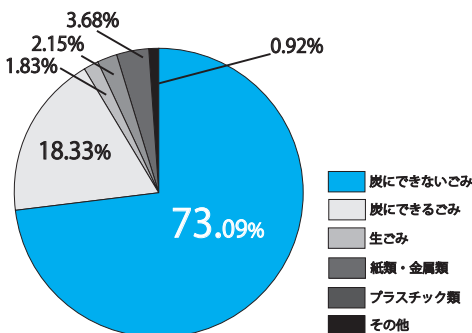


売却でき、町の貴重な収入となります。「資源となる紙類」は資源ごみとして排出ください。

◆炭にできないごみ(緑色)結果
分別状況(グラフ2)は適正分別が約73%(昨年度51%)でした。主な不適正物は木類や布類などの炭にできるごみ、プラスチック類などであり、中には全く分別がなされていないものも多く見受けられます。炭にできないごみに分類される主なものは「プラマークのない硬質プラスチック製品(おも

グラフ2

炭にできないごみ(家庭+事業所)

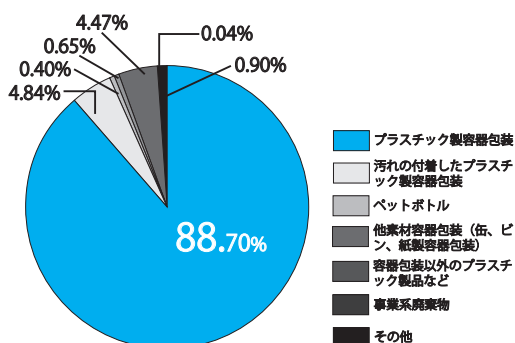


ちゃ、ざる、洗面器など)」「ゴム・ビニール・革製品」「ペット用砂」などです。

◆プラスチック類(青色)結果
分別状況(グラフ3)は、適正分別が約89%(昨年度87%)でした。主な不適正物は食材が袋から出されないままのものやソースが付いて汚れたままのプラスチック類と容器包装以外のプラスチック製品です。これらの不適正物は分別してもリサイクルができません。プラスチックのリサイクルマークの有無を確認するとともに中身は使い切り、汚れているものは水洗いするか、布で拭くなどしてきれいな状態で出すようお願いします。

グラフ3

プラスチック類(家庭)



◆調査を終えて
調査した全ての種類で昨年度より適正分別率は上がったものの、依然として不適正物が多く混入している状況です。その中でも例年同様、「資源となる紙類」の混入が多く見受けられました。また、プラスチック類も汚れたままのものなど不適正物が多く見受けられる状況です。資源物は正しく排出されれば有償で売却することができます。適正な分別はごみ処理費用の低減、また、埋立最終処分場の延命化につながります。ごみ分別冊子などで適正なごみの分別を確認し、今後とも適正な分別の徹底にご協力をお願いします。



元気が一番

保健のお知らせ

【問い合わせ】
町住民保健課
健康推進
グループ ☎ 73-2256

つながります。

町の国民健康保険加入者の特定
健診受診率（11月13日時点）は、
左表のとおりです。

平成30年度の最終受診率は44.4%で過去最高になり、10年間で受診率が約2倍に増加しました。令和元年度の受診率は11月13日現在で22.9%となっています。なお、国の目標値は60%です。

お住まいの地区の今年度の順位

はいかがでしょうか？特定健診の受診率向上の取り組みは、国の保険者努力支援制度の評価指標のひとつです。

健康で長生きするための入り口は、まずは自分の体の実態を知ることです。国民健康保険に加入されている方は、町で行われている下記の集団健診や町内医療機関で特定健診が受診できます。今年度の受診がお済みでない方は、ぜひお早めにご利用ください。（受け方の詳細は「元気が一番！保健サービスガイド」をご覧ください）

集団健（検）診のお知らせ

◆日程

1月24日（金）

◆場所

総合福祉センター「しゃるる」

◆健診機関

北海道対がん協会

◆受診できる項目

特定健診・生活習慣病予防健診・いきいき健診・各種がん検診（胃・肺・大腸・乳）

※今年度最後の健（検）診です。

※定員がありますので、お早めにお申し込みください。

※それぞれの項目には対象があります。詳細は「保健サービスガイド」をご確認ください。

献血のお知らせ

◆日程

12月18日（水）

◆場所・時間

○株式会社タネシヨウシードコン
サルタント
午前9時半～10時

◆場所・時間

○栗山警察署
午前10時半～午後0時半

◆場所・時間

○栗山赤十字病院
午後2時～2時半
午後3時～4時半

（表）令和元年度特定健診受診状況

順位	地区	対象者	受診者	受診率	前年受診率
1	桜丘3丁目	4人	4人	100.0%	50.0%
2	錦3丁目	35人	18人	51.4%	48.4%
3	円山	30人	12人	40.0%	48.4%
4	松風2丁目	99人	34人	34.3%	39.6%
5	角田	110人	34人	30.9%	48.0%
6	中央4丁目	145人	44人	30.3%	37.0%
7	共和	24人	7人	29.2%	52.2%
8	桜丘1丁目	52人	14人	26.9%	43.1%
9	松風4丁目	116人	31人	26.7%	40.8%
10	継立	113人	30人	26.5%	50.4%
11	緑丘	23人	6人	26.1%	50.0%
12	朝日4丁目	118人	30人	25.4%	34.7%
13	日出	36人	9人	25.0%	45.5%
13	東山	4人	1人	25.0%	40.0%
15	中里	135人	31人	23.0%	46.0%
町（平均）		2,163人	495人	22.9%	44.4%
16	錦2丁目	22人	5人	22.7%	25.0%
17	朝日3丁目	105人	23人	21.9%	28.3%
18	湯地	86人	18人	20.9%	40.0%
19	桜丘2丁目	24人	5人	20.8%	34.6%
20	松風3丁目	103人	21人	20.4%	39.3%
21	中央1丁目	55人	11人	20.0%	26.4%
21	錦4丁目	5人	1人	20.0%	40.0%
21	鳩山	25人	5人	20.0%	45.8%
24	南学田	69人	13人	18.8%	62.9%
25	旭台	49人	9人	18.4%	68.1%
26	富士	90人	16人	17.8%	39.8%
27	中央3丁目	69人	12人	17.4%	23.5%
28	北学田	47人	8人	17.0%	58.3%
29	中央2丁目	67人	10人	14.9%	29.0%
29	御園	47人	7人	14.9%	51.1%
31	南角田	27人	4人	14.8%	84.6%
32	朝日2丁目	7人	1人	14.3%	12.5%
33	大井分	43人	6人	14.0%	79.1%
34	錦1丁目	9人	1人	11.1%	33.3%
34	滝下	9人	1人	11.1%	40.0%
36	杵臼	51人	5人	9.8%	73.1%
37	桜山	37人	3人	8.1%	65.7%
38	雨煙別	26人	2人	7.7%	32.0%
38	阿野呂	26人	2人	7.7%	67.9%
40	三日月	21人	1人	4.8%	61.9%
森	該当者なし				

コラム お金の おはなし

No. 23

消費増税に負けない 所得を増やす方法

くりやまライフサポーター
応援ファイナンシャル・
プランナー (FP)

文・星 洋子さん

可処分所得 どう増やす？

増税後、やれポイントだ、キャッシュレス還元だと、店をさまよいお疲れ気味の人はいませんか。還元されたはずが財布の中の現金は増えず、本当にお得？と実感も乏しいとか。

視点を変えて、支出よりも可処分所得を増やすことを考えてみませんか。

可処分所得は実際に使えるお金のこと、会社員の場合は給与から税金と社会保険料を差し引いたものが可処分所得です。つまり節税で可処分所得を増やせます。

ふるさと納税をすると所得税が還付され、翌年の住民税が減額されます。2千円の自己負担はありますが、寄付した自治体から返礼品を頂けます。また、i De Co (確定拠出年金個人型) は掛金が所得控除になるので、老後に備えながら節税できます。

もう一つの方法は、本業以外の所得を増やすこと。副業となるとハードルが高くなりますが、もつと気軽な方法があります。不要品を売ってみることで。

高く買い取ってもらうコツは、

リサイクルショップに持ち込む時期に気をつけること。その年度ではなく、季節の需要より少しだけ早くまとめて持ち込みます。

本はあまり古いと値段が付かないこともあります。読んだらなるべく早く売りましょう。また、未使用のテレホンカードはNTT通話料に充当できます。(郵送申込、手数料1枚50円)

ひと月1千円の収入でも、5万円の買い物なら、2%に当たります。売る時の心の痛みから今後の買い物に慎重になりますし、家の中も片付いて一石三鳥です。



星 洋子 (ほし ようこ)
1級FP技能士、2級DCプランナー。一般企業で10年以上経理・総務業務に従事しながら、自身の家計の見直しのためにFPの資格を取得。ライフプランを提案する独立型FPとしてセミナー講師、相談業務などを中心に活躍中。

FP「出前講座」のご案内

【対象者】

町内在住の40歳以下または中学生以下のお子さんがある保護者の方5人以上で構成する団体やグループなど

【講座内容】

教育資金計画、家計の赤字解消、住宅ローン、子どものおこづかいなど

【実施期限】 令和2年2月29日(土)まで

※実施日は申込者と講師で調整し決定します。

【派遣場所】

町内の公共施設・集会場など申込者が指定する場所

【派遣講師】

FPオフィス・スターサポート代表 星洋子さん
バナナキッズ代表 横井規子さん
(こづかい講座担当)

【申込期限】

希望実施日の2週間前まで(先着順・3件まで)

【申込先・問い合わせ】

町若者定住推進課 ☎ 73-7521

費用
は
無料

ま ち

私は、子育てに思いやりを持って やさしい行動をします

という名の家族

【問い合わせ】

町福祉課

福祉・子育てグループ

☎ 73-2222

広報くりやま 9月号で掲載した「子ども健やか育み宣言」を多くの町民の皆さんにもお願いしています。
次の項目の他に、ご自分で考えた自由宣言（オリジナル宣言）をすることができます。

1



公共の場所で子どもが泣いていても、いやな顔せず優しく見守ります。

2



子育てボランティアなどの支援活動に積極的に参加、協力します。

子ども健やか
MY
育み宣言

3



子どもや妊婦の近くではたばこを吸いません。

4



エレベーターや入口の扉を開けます。

5



階段などでベビーカーや荷物を運ぶお手伝いをします。

6



トイレの順番を優先するようにします。

7



親子連れや妊婦さんには席を譲ります。

8



自転車や車のマナーを守ります。

9



きけん!

危険な行動をしている子どもを見かけたら、声を掛けます。

10



子どもの行動に合わせて褒めたり、注意したりします。

11



すすんで親子にあいさつをするなど、声掛けを心掛けます。

①役場や子育て支援センターにある用紙で宣言項目を選んで○をつけ（複数選択可）、町に届けてください。（FAX 可）

②インターネットで町ホームページの専用ページにアクセスし、選択ボタンをクリックしてください。

栗山町

検索

※いずれも無記名で締め切りもありません。

【問い合わせ】 町福祉課福祉・子育てグループ

☎ 73-2222 FAX73-2266

オレンジカフェ を開設



「認知症」という病気は特別なものではなく、誰にでも起こる可能性があります。オレンジカフェは認知症や介護に不安や疑問がある方、地域の方、どなたでもご参加可能です。

12月のテーマは「食事で予防！生活習慣病と認知症」です。

ガーデンハウスの柳田管理栄養士による講話を行います。生活習慣病とは高血圧症、糖尿病などの病気のこと、認知症とも関係性があると言われています。身近な病気を普段の食事で予防、改善する方法と、自宅ですぐに実践できる豆知識を分かりやすくお伝えします。

ぜひ、ご参加ください！

【日 時】

12月18日(水) 13:30～15:00

【場所・問い合わせ】

ガーデンハウスくりやま(朝日4) ☎ 72-2600

消費生活 相談室 です



フリマサービストラブルは 個人間で解決？

【国民生活センター事例より】

事例1

初めてフリマアプリを利用し、新品と記載されていた時計を約2,500円で購入した。届いた時計はネジが回らないし、すぐに遅れる。売り手に抗議のメールを送ったが回答がない。

(60歳代 男性)

事例2

フリマサイトにブランドのバッグを出品した。買い手に商品を送付し代金を受け取ったが、「バッグは偽物だったので返金するように」と連絡があった。バッグは数年前に正規店で購入した本物だ。フリマサイトに相談したが、自分たちで解決するようにと言われてしまった。

(60歳代 女性)

【注意事項】

- ◎生前整理や終活の意識もあり、フリマサービスの利用が高齢者にも広がっています。
- ◎フリマサービスでの取り引きは、基本的に売主と買主との個人間の取り引きです。利用規約では、トラブルは当事者間で解決するように求められていることを理解しましょう。
- ◎利用する際は、利用規約をよく読み、サービスの仕組みや禁止行為なども理解しておくことが大切です。
- ◎当事者間で話し合っても、運営事業者に相談しても、交渉が進まない場合は、問題点の整理が必要になります。
- ◎困ったときは、南空知消費生活相談室にご連絡ください。

注) フリマアプリとは、オンライン上で実際のフリーマーケットのように出品、購入ができるアプリケーションです。

南空知消費生活相談室

毎週
月・木曜日

13:00
～16:00

勤労者
福祉センター

毎月
第2・4水曜日

13:00
～15:00

☎ 72-3581



はじめてのおつかい くりやま駅前通り商店街

くりやまギフトカード
加盟店会主催の「はじめてのおつかい」が、11月2日、駅前通り商店街で行われました。9回目を迎えた今年は、4歳から6歳までの未就学児25組30人が参加。まちの駅「栗夢プラザ」に集まった子どもたちは、お父さんやお母さんから頼まれた買い物

求めて、財布と栗夢カードを持っておつかいに向かいました。花束やケーキなどを買った、尾江結良ちゃん「どの買い物も楽しかったです。またおつかいに行きたいです」と話していました。なお、おつかいの様子は編集後DVDにして、後日参加者へプレゼントされます。



①駅前通り商店街の店員さんに笑顔で手を振り買い物をしました。

②両手に大きな買い物袋を持って駅前通りを歩きました。

若い世代にもちつきを伝える 第44回伝承もちつき会

伝承もちつき会が11月10日、栗山寺で行われ、町民など約90人が参加しました。青少年育成会が若い世代にもちつきの文化を伝えるために始め、現在は桜丘町内会が実行委員会を結成して実施。用意された60kgのもち米を実行委員や参加者が交代でついでいき、あんこやきな粉など、

好みの味付けで食べていました。もちつきを体験した柴田怜くんは「もちつきは以前も経験したけど、楽しかった。納豆もちがおいしかった」と話していました。なお、できあがったもちには町内の福祉施設にも配られました。



勢いよく杵をふり下ろし、もちをつきました。

新酒の醸造成功と安全を祈願しました。



良いお酒ができますように 小林酒造で祈醸祭

おいしい酒の完成と、蔵人の健康と安全を祈願する「祈醸祭」が、11月8日、小林酒造株式会社で行われました。南幌町や三笠市など、空知管内の9つの神社から宮司が参列。南幌神社の菱田裕一宮司など、3人の宮司が代表して神事を執り行いました。祈醸祭には小林米三郎社長をはじめ関係社員18人が参列し、醸造の成功と安全を祈願されました。新酒の仕込み作業はこれから本格化し、来年3月下旬まで続きます。一番早い「新酒しぼりたて」は12月5日から出荷予定で、その他の新酒も熟成後に随時出荷されます。

次の時代に伝統をつなぐ 栗山高校創立90周年記念式典

栗山高校の創立90周年を祝う式典が、11月9日、同校の体育館で行われました。式典では、これまで同校に貢献してきた方に対して、表彰状と記念品が手渡されました。高橋尚紀校長は「つないできた歴史と伝統を次の100周年に向けて受け継いでいきたい」と話していました。

また、出席した全校生徒132人を代表して、生徒会長の上村蓮さんが「伝統ある栗山高校生としての自覚を持ち、先輩方が築いてきた歴史を自分たちも積み重ねていきたい」とあいさつしました。



式典でお祝いのあいさつをする生徒会長の上村さん。

栗山と由仁がさつまいも共同開発 第1回さつまいもフェスティバル

そらち南さつまいもクラブが主催する第1回さつまいもフェスティバルが、カルチャープラザ「Eki」で開催され、栗山と由仁の農業関係者など約40人が集まりました。7品目のさつまいもを食べ比べて一番おいしい品種を選んでもらい「由栗いも」と名付け、来年からブランド化されます。また、天使大学の学生による、栗山産さつまいもを使ったお菓子の開発報告や試食、販売などを行いました。空知農業改良普及センター空知南東部支所の水間敦文支所長は「北海道のさつまいもは、甘みが強いのが特徴。ブランド化に向けてがんばってほしい」と講評しました。



町産さつまいものお菓子開発と販売を行う天使大学の学生たち。

メロン男子が栗山町の魅力をPR 第5回ふるさとチョイス大感謝祭

ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を企画・運営する、株式会社トラストバンクが11月16日・17日に横浜市で、日本最大のふるさと納税イベント「第5回ふるさとチョイス大感謝祭」を開催しました。全国約130の自治体が集まり、本町からは、若手役場職員6人で編

成された「メロン男子」が、町の特産品メロンなどを紹介。ご当地キャラとして参加したステージイベントを見た子どもが、メロン男子のファンになったといってメロンの購入や寄付をしてくださる場面もあり、首都圏の人たちに町の魅力をアピールして交流を深めました。



①ご当地キャラとしてステージに立つ「メロン男子」6人。



②ふるさとチョイス栗山町出展ブースの様子。

町の共通公用封筒で 企業のお知らせをします！

町の封筒広告を募集

「町が発送する封筒（長3号および角2号）」に掲載する事業者などの有料広告を募集します。

■申し込みにあたっての注意事項

①封筒の使用予定期間は、申込件数の状況により前後することがあります。

②栗山町広告掲載要綱・栗山町広告掲載基準に規定されている、法令などに違反するもの、公序良俗に反するもの、政治性・宗教性のあるものなどの不適当な広告は掲載できません。

③広告原稿は、申込者各自で作成してください。作成方法および提出方法は、申し込み後に連絡します。

■申込期限・申込方法

【申込期限】

12月20日(金)まで

【申込方法】

「広告掲載申込書」に必要な事項を記入のうえ、広告のイメージ図を添えて申込先に直接持参されるか、郵送、EメールまたはFAXで提出してください。

※「広告掲載申込書」は、町経営企画課で配布しています。また、町ホームページからもダウンロードすることができます。

(URL)
<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/docs/2012041100029>

広告掲載事業とは…

町の資産を広告媒体として有効活用し、民間事業者などとの協働により町の新たな財源を確保するとともに、町民サービスの向上や地域経済の活性化を図るための事業

◎広告媒体

封筒種類	長3号封筒	角2号封筒
封筒規格	縦120mm×横235mm	縦332mm×横240mm
使用内容	汎用封筒 ・役場各課所、教育委員会、北海道介護福祉学校が配布・発送する公用封筒として使用	
配布エリア	主に町内全域（町外向け使用も有り）	

◎広告掲載募集内容

封筒種類	長3号封筒	角2号封筒
発行部数	20,000枚	12,000枚
使用予定期間	令和2年1月～規定枚数発行まで	
広告規格	縦50mm×横100mm（1枠あたり）	縦100mm×横100mm（1枠あたり）
募集枠数	2枠	4枠
掲載面・位置	封筒の裏面（上下段）	
印刷色	茶（1色）	
広告料	【1枠】 40,000円 （内訳@2円×20,000枚） 【2枠】 60,000円 （内訳@4円×20,000枚×75%）	【1/2枠】 24,000円 （内訳@2円×12,000枚） 【1枠】 48,000円 （内訳@4円×12,000枚） 【2枠】 72,000円 （内訳@4円×2枠×12,000枚×75%）

【申込先・問い合わせ】
町経営企画課
行政経営グループ
☎③7503
FAX②3179
Eメール：gyouseikei@town.kuriyama.hokkaido.jp



年末年始の業務案内



役場本庁舎

閉庁 12月31日(火)～1月5日(日)

※出生、死亡の届出は受付します。

(死亡届に伴う火葬許可書の発行は午前8時半～午後5時15分)

※12月29日(日)、1月5日(日)の日曜窓口開設は通常通り行います。

◆問い合わせ

町住民保険課

住民・国保グループ

☎ 7509

その他の施設

図書館

休館 12月30日(月)～1月5日(日)

角田・継立図書室

休館 12月29日(日)～1月7日(火)

総合福祉センター「しゃるる」

スポーツセンター

休館 12月31日(火)～1月5日(日)

カルチャープラザ「Eki」

南部公民館

休館 12月31日(火)～1月6日(日)

農村環境改善センター、開拓記念館・泉記念館

休館 12月30日(月)～1月6日(日)

いきいき交流プラザ、児童センター

ター

休館 12月29日(日)、12月31日(火)～1月5日(日)

継立出張所、子育て支援センター「スキップ」

休館 12月28日(土)・29日(日)、31日(火)～1月5日(日)

勤労者福祉センター、オオムラサキ館、あさひ工房

休館 12月31日(火)～1月5日(日)、7日(火)

家庭ごみ・資源物収集

◆年末のごみ収集日

12月30日(月)まで通常どおり

◆年始のごみ収集日

1月6日(月)から通常どおり

※環境センター(桜山)への自己搬入も同じ日程です。

◆問い合わせ

町環境政策課環境政策グループ

☎ 7511

町営バス

休業 12月29日(日)、31日(火)～1月5日(日)

◆問い合わせ

町建設課総務管理グループ

☎ 7512

	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9
	土	日	月	火	祝	木	金	土	日	月	火	水	木
役場本庁舎	×	日曜 窓口	●	×	×	×	×	×	日曜 窓口	●	●	●	●
図書館	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●
角田・継立図書室	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●
総合福祉センター「しゃるる」 スポーツセンター	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●
カルチャープラザ「Eki」 南部公民館	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●
農村環境改善センター 開拓記念館・泉記念館	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●
いきいき交流プラザ 児童センター	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●
継立出張所 子育て支援センター「スキップ」	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●
勤労者福祉センター オオムラサキ館 あさひ工房	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●
家庭ごみ・資源物収集	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●
町営バス	滝下線 のみ運行	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●
栗山赤十字病院 (救急の場合は救急外来へ)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●

○：通常営業 ×：休業・休館 ※日曜窓口の営業時間は8：30～12：00です。

くらし

固定資産に異動があれば連絡を

土地と建物に係る固定資産税は、毎年1月1日の状況によって課税されます。

建物の新築や増築、取り壊しがあつた場合は届け出が必要です。特に、車庫や物置、倉庫などは忘れやすいのでご注意ください。

また、所有者の方が亡くなられた場合は、相続登記や今後の納税される方の届け出が必要になりますので、ご連絡ください。

◆問い合わせ

町税務課課税グループ

☎ 7504

高齢者地域支え合い活動推進の情報提供

高齢者の安全・安心な地域社会実現を目的とする「栗山町地域支え合い活動推進条例」に基づいて、協定を結んだ情報提供団体に、対象の方の情報を1月に提供することとなっています。

情報提供に同意いただけない場合は、所定の様式（要捺印）による書面での届け出が

必要になります。

◆対象（12月1日現在）

70歳以上の単身世帯の方
70歳以上のみの世帯の方

◆情報内容

氏名・年齢・性別・住所
その他町長が必要と認める事項

◆届出期限

12月13日（金）

◆情報提供団体

町民生委員・児童委員
南空知消防組合消防署
栗山警察署

町社会福祉協議会

◆問い合わせ

町福祉課

高齢者・介護グループ

☎ 7507

暴風雪による災害への備え

暴風雪は、発達した低気圧が北海道付近を通過する時や、冬型の気圧配置で季節風が強まる時に発生します。また、石狩・空知・後志地方では、石狩湾付近に小さな低気圧が発生した際に局地的に暴風雪となることがあります。

暴風雪による災害では、猛吹雪による視界不良、吹き溜

農産物直売所 値ごろ市の 食育こども食堂

農産物のおいしさを実際に食べて知る食育の場「食育子ども食堂」を年3回実施します。

メニュー
MENU 栗山野菜のカレー、かぼちゃコロッケ、フライドポテト

【日 時】 12月26日（木） ・第1部 10:30～12:00
・第2部 12:30～14:00

【場 所】 値ごろ市店内ネゴロキッチン（湯地 95 番地）

【定 員】 各部 20 人限定（保護者同伴の場合は、1 人につきお子さん 3 人まで可）

【参加料】 小学生以下は無料、中学生以上は 500 円

【締 切】 12 月 15 日（日）（当選者には 12 月 20 日（金）前後に通知ハガキが届きます）

【後 援】 栗山町、町教育委員会

【申込先・問い合わせ】 湯地の丘 自然農園 値ごろ市 ☎・FAX 72-2977

※申し込みは値ごろ市にご持参いただくか、FAX でお願ひします。



国民年金

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料は所得税および住民税の申告で、その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料全額が社会保険料控除の対象となります。

社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成31年1月1日から令和元年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方は、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されていますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収書）を添付してください。

また、令和元年10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方は、翌年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付された方の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族宛てに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についての照会は、控除証明書のはがきに表示されている下記の「ねんきん加入者ダイヤル」へお問い合わせください。

ねんきん加入者ダイヤル

☎ 0570(003)004

【問い合わせ】

町住民保健課住民グループ ☎ 73-7509



◆問い合わせ

札幌管区気象台天気相談所
☎ 011(611)0170
札幌管区気象台ホームページ
<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/index.html>

最新の気象情報や雪の状況をテレビ・ラジオやインターネットなどにより確認し、暴風雪が予想されているときの外出は控えましょう。

催し

合格祈願祭

合格祈願祭は社殿で厳肅な雰囲気のもと執り行います。終了後は神社関係者より温かい梅茶が振る舞われます。また、社殿内は大変冷え込みますので暖かい服装でお越しください。
たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。

◆日時

12月31日(火)午後10時50分～令和2年1月1日(祝)午前0時20分

◆場所

栗山天満宮社殿

◆参加費

2000円

(祈願料・お守り・絵馬)

◆問い合わせ

担当 塩見

☎ 090(6211)0200

栗山少年少女合唱団クリスマスロビーコンサート

◆日時

12月21日(土)

開場 午後1時45分

開演 午後2時

◆場所

カルチャープラザ「Eki」
※暖かい服装でお越しください。

◆ゲスト

渡邊珠里

(大谷大学音楽学科研究生ソプラノ)

越智美月

(大谷大学音楽学科研究生ピアノ)

◆演奏予定曲

ジングルベル、ふるさと、ほたるこいほか

◆問い合わせ

栗山少年少女合唱団 永岡

☎ 090(9510)9650

町税納期限

納税は便利な口座振替をご利用ください。

12月25日(水)

固定資産税 ④期

国民健康保険税 ⑥期

介護保険料 ⑥期

後期高齢者医療保険料 ⑥期

全てコンビニで納付ができます。

課税内容に関する問い合わせ 町税務課課税グループ ☎ 73-7505

納税に関する相談 町税務課収納グループ ☎ 73-7506

講習

栗山スキー連盟ジュニア・初心者教室

○ジュニア・ポール教室

◆対象

小学生(ジュニアテスト5級程度以上)

※北海道グリーンランド・ホワイトパークを滑り降りることができるとお子さんが対象です。

※「キッズスキー教室」は都合により中止します。

◆日時

令和2年1月6日(月)から10日(金)の平日全5回
午前10時～正午

◆場所

北海道グリーンランド・ホワイトパーク

◆交通手段

期間中、総合福祉センター「しやるる」からバスで送迎



◆内容

ジュニアテスト1級を目指したポール練習

◆受講料

15000円

※傷害保険費・リフト代を含みます。

◆定員

40人

◆説明会日時・場所

12月12日(木)

午後6時半

スポーツセンター

◆申込期日

説明会当日に受け付け

※申込書はスポーツセンターに備え付けてあります。

◆申込先・問い合わせ

栗山スキー連盟

島 克彦

☎ 080(5592)6462

募集

北海道介護福祉学校学生寮
食事提供事業者募集

◆内容

寮生への朝晩2食の食事提供業務(平日のみ)

◆締切

12月16日(月)

◆問い合わせ

介護福祉学校 事務局

☎ 726060

小学生・高校生のための春休み
海外研修参加者募集

◆研修国

イギリスなど全8カ国

◆日程(コース別)

令和2年3月25日(水)～4月5日(日)のうち6～11日間

◆対象

小学3年生～高校3年生

◆参加費

24万8000円～
49万9000円

◆締切

1月31日(金)

※1月24日(金)までにお申し込みの方は、1万円割引します。

◆資料請求・問い合わせ

公益財団法人 国際青少年研修協会

☎ 03(6417)9721

FAX 03(6417)9724

Eメール info@kskk.or.jp

ホームページ

http://www.kskk.or.jp

相談

無料法律相談

◆日時

12月20日(金)

午後1時～4時

◆場所

総合福祉センター「しやるる」

◆内容

札幌弁護士会所属弁護士による30分程度の法律相談

◆申込方法

事前に電話で予約

◆相談料

無料(定員6人)

◆申込先・問い合わせ

町社会福祉協議会

☎ 721322

こころの健康相談

◆日時

12月19日(木)

午後1時～3時

◆場所

岩見沢保健所

◆内容

こころの健康問題を抱える方への精神科医による面接相談

◆申込方法

事前に電話で予約

◆申込先

岩見沢保健所健康推進課

☎ 012620122

みんなの
水道

水道が凍ってしまったら

水道は氷点下4度以下になると、日中でも凍結や破損の恐れがあります。

外出時や、おやすみ前は水落としをするように心掛けましょう。

軽い凍結の場合は、露出している管（保温筒などは取り外す）や蛇口などにタオルを巻きつけ、上からお湯をゆっくりとかけて溶かしてください。

それでも水が出ない場合は、次の指定工事業者に連絡してください。

※修理の依頼は、8:00 から 16:00 までにお願いします。土日祝は受付対応できない場合があります。

□丸勝給水設備工業株式会社（中央1）

☎ 72-1445

□北海設備工業株式会社（朝日3）

☎ 72-3440

□三友工業株式会社（継立）

☎ 75-2050

□有限会社水工社（朝日3）

☎ 72-5283

□クリーンセンター株式会社（中央3）

☎ 73-3200



【問い合わせ】

町上下水道課上下水道グループ ☎ 73-7514

◆問い合わせ

※郵送・FAX・メールでも申し立てできます。

◆申込み方法

道庁の「道政相談センター」と各振興局総務課にある、苦情申立書に必要事項を記入し提出

◆申込み方法

道庁の「道政相談センター」と各振興局総務課にある、苦情申立書に必要事項を記入し提出

道が行った業務や内容を審査する制度が「北海道苦情審査委員制度」です。

道の「苦情審査委員制度」

北海道総合政策部知事室道政相談センター

☎ 011(204) 5523

FAX 011(241) 8181

Eメール

kujyou.koueki@pref.

hokkaido.lg.jp

アイヌの方々のための電話相談

日常生活でお困りのこと、嫌がらせ、差別など何でもご相談ください。相談料は無料で、匿名での相談も可能です。

※本事業は公益財団法人人権教育啓発推進センターが、厚生労働省生活相談充実事業によ

り実施するものです。

◆相談専用電話

☎ 0120(771) 208

◆受付日時

平日のみ

(12月30日)～1月3日(金)を除く 午前9時～午後5時

◆問い合わせ

公益財団法人

人権教育啓発推進センター

☎ 03(5777) 1802

FAX 03(5777) 1803

ホームページ

<http://www.jinken.or.jp/>

まちの駅

KURIMU PLAZA

栗夢プラザ

12月のイベント

【問い合わせ】

まちの駅「栗夢プラザ」

☎ 73-5515 Fax 73-5535

開館時間 10:00～17:00



大好評！手打ちそばの日（毎週金曜日開催）

12月6日・13日・20日・27日

※30食限定でなくなり次第終了となります。

年末年始のお休み

12月31日(火)～1月3日(金)

ホール・会議室ご利用のご案内

サークルや各種団体など、商品の展示会などで利用をお待ちしています。まずはお気軽にご相談ください。

こちら 町長室



来年も実り多き年となりますように！

町民の皆さん、こんにちは。
師走を迎え、寒さも本格的になってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

11月3日に、今年最後の開催となった「栗山ファーマーズ・マルシェ」に行きました。

このマルシェは阿野呂の井澤綾華さんが中心となり、今年から始められた朝市で、栗山農業のファンづくりを目指す取り組みです。

地元の農業者が生産した新鮮な農産物を、町民の皆さんが購入するという、まさに地産地消の取り組みであり、町が目指す栗山経済の好循環につながるものです。来年以降のさらなる取り組みにご期待いたします。

11月6日から3日間、JAそらち南の北組合長をはじめ、本町の農業団体の代表の皆さんとともに、佐賀県・福岡県の方に「農業視察研修」に行ってきました。

佐賀県では、まず栗山町産の野菜類も出荷している「佐賀青果市場」を視察し、入荷からセリを通じて小売業者へと渡る流れや保冷商品を保管する巨大な冷蔵倉庫などを見学しました。

また、佐賀県南西部に位置する白石町の「いちごのトレーニングファーム」を視察しました。

このトレーニングファームは、佐賀県の主要農産物の一つである「いちご」の生産農家を目指す就農希望者が、2年間研修する施設です。充実した研修施設や研修ハウスでの実習の様子を見学し、新規就農者の受入を推進する本町にとってもトレーニングファームの必要性を実感したところです。

そのほか、IT産業の成長支援を行っている「佐賀県産業スマート化センター」を視察しました。

福岡県では、県の最西端にある糸島市の「道の駅」を視察しました。

この道の駅はJA糸島が平成19年にオープンした産直市場で、売上高全国1位（年40億円）を誇ります。

店内には、生産者の息吹を感じる新鮮

な商品が並び、また活気と賑わいを肌で感じ、栗山町での道の駅整備に夢を膨らませ帰町しました。

あらためて農業の魅力と可能性の広がりを実感した、3日間の視察研修でした。

11月19日には「栗山高校創立90周年記念式典」に参加しました。

栗山高校は昭和4年、公立栗山実科高等女学校として歴史の一步を踏み出し、90年間の歩みの中で1万5千余名の卒業生を輩出してきました。

しかし、現在では、少子高齢化や中学生の進路希望の多様化により、生徒数は減少の一途をたどっています。

町内唯一の高校を存続していくことは、すべての町民の願いであり、「魅力ある高校・選ばれる高校」となるよう、支援策の充実や特色ある学科新設の検討などを進めてまいります。

11月13日には、「ハサンベツ里山の市民工事」に参加しました。

平成24年の大雨により、ハサンベツ里山の火薬庫の沢の山裾が崩壊し、下流に大量の土砂が流出しました。以来、7年間にわたって町民の手による土砂流出防止工事を行い、今年、完成を迎えました。高橋慎実行委員長はじめ、関係者のご尽力により、火薬庫の沢は素晴らしい自然体験フィールドに生まれ変わりました。

町民の皆さん、ぜひ、来春、生まれ変わった火薬庫の沢を見に出かけてください。

現在、町では、台風19号で甚大な被害を受けた姉妹都市宮城県角田市への災害支援のふるさと納税代理受付を行っています。現在の寄付件数及び寄付額は92件で約200万円となっており、後日、角田市に届けることになります。角田市の一日でも早い復興のため、町民皆様のご支援ご協力をお願いします。

町長コラムも今年最後となりましたが、来年も、希望にあふれ実り多き年となりますよう、心からご祈念申し上げます。

少々早いですが、どうぞ、良いお年をお迎えください。

栗山町長 佐々木 学

旬の野菜が並ぶファーマーズマルシェに行きました



佐賀県いちごのトレーニングファームを視察しました



栗山高校90周年式典で祝辞を述べました



社会福祉功労者表彰に出席しました

【今月の主な動向】※予定ですので変更となる場合があります。

日 程	内 容	日 程	内 容	日 程	内 容
12月2日(月)	民生委員・児童委員嘱託伝達式 退任委員感謝状贈呈式	12月10日(火) ～13日(金)	栗山町議会定例会	12月20日(金)	飲酒運転追放パトロール出発式
12月3日(火)	栗山青年会議所とまちづくり懇談	12月13日(金)	歳末特別警戒出陣式および街頭 パトロール	12月21日(土)	職員採用試験
12月4日(水)	栗山町叙勲者清風会総会	12月17日(火)	栗山建設協会との懇談会		八木橋義則さんの叙勲（旭日単光 章）を祝う会
12月6日(金)	栗山小学校コロケ大作戦 栗山商工会議所役員議員永年勤 続表彰式	12月18日(水)	栗山町政策評価委員会報告	12月25日(水)	栗山町農業振興公社評議員会 栗山町農業委員会懇談会
12月7日(土)	渡辺孝一後援会南々空知連絡協 議会	12月19日(木)	鈴木直道政経セミナー	12月28日(土)	栗山消防団歳末特別警戒

戸籍のまど

Kuriyama town
10月16日～11月15日届出

おめでた

(敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
雨野別	背戸 煌世 ^{こうせい}	10/11	厚志・千晶
南字田	棟棠 浄英 ^{じようえい}	10/17	隆英・優生
朝日4	栲澤 終真 ^{しゅうま}	10/28	洋平・めぐみ
松風4	藤島 光希 ^{こうき}	11/12	義征・綾音

おくやみ

(敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
松風4	折田 正夫	91	10/21	本人
朝日4	長尾 武光	82	10/21	本人
継立	佐藤 豊作	86	10/21	本人
中里	久保美智子	85	10/27	本人
錦3	中山 衛	88	10/28	本人
継立	清重 照子	91	10/30	本人
中央1	星野 貞夫	87	10/31	本人
富士	乃木田正義	95	10/31	本人
湯地	佐藤 正	65	11/1	本人
日出	原 恒彦	87	11/9	本人
朝日3	湯村 彦一	98	11/10	本人
三日月	西野 一久	94	11/12	明美

令和元(2019)年度

栗山町ふるさと応援寄附金

4/1～10/31までの総数 8,520件

133,958,254円

【問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

ご厚意

町へ	
金一封	長岡 淳一さん(中央3)
	飯沼 紀さん(継立)
	星野 弘美さん(中央1)
	花田恵美子さん(桜丘1)
物 品	ハウス食品グループ本社株式会社 スマイルボール(玉ねぎ)42kg
社会福祉協議会へ	
金一封	栗山菊花好友会(磯見武司会長)
くりのさとへ	
金一封	砂田 節子さん(朝日4)
	星野 弘美さん(中央1)
	高山 清明さん(富士)
慰 問	月見草の会(高橋澄子会長)
	傾聴ボランティア(日原富士子会長)
泉徳苑・一草庵へ	
ボランティア	太田 欣仁さん(松風2)
	ケーナの会、日赤奉仕団、北海道介護福祉学校、栗山高等学校、カモミール
寄 附	カインドネスシオミ薬品
	空知花き生産組合コポロの会
泉徳苑祭り に際して	栗山町長、栗山町議会、栗山町社会福祉協議会、角田老人クラブ白寿会、角田町内会連合会、有限会社吉村葬儀社、株式会社バウムクライナーファーマシーBK薬局、西一食品、株式会社サウレ、有限会社アイメディックふくろうの杜

人のうごき

人 口	11,665人	(-12)
男	5,404人	(-1)
女	6,261人	(-11)
世帯数	5,849世帯	(+1)

※11月1日現在、()内は前月比です。

2019年12月号 Vol.141

栗山公園

だより

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ 72-0706

指定管理者

株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】

★栗山公園公式ホームページ

<http://t-daria.com/parktop>



※QRコードからアクセス



来年の干支「ネズミ」の豆知識

■名前の由来は？

ネズミのほとんどが夜行性で、人間の寝ている間に食料を食べることから「寝盗み」が転じてネズミになったと言われています。

■前歯の特徴って？

ネズミの前歯は一生伸び続けるため、常に硬いものをかじって前歯をすり減らす習性があります。

そのまま放置しておくと前歯が口をふさいでしまい、食べ物を食べられなくなって、餓死してしまうそうです。

■性格は？

環境に適応する学習能力が高く、警戒心も強いいため、罠にかかりにくいそうです。夜間に活動するため、聴覚などの感覚器官も発達しています。

※写真はネズミの仲間で、なかよし動物園の人気者モルモットです。

栗山町生涯学習情報

マナビイ

栗山町教育委員会
総合福祉センター「しゃるる」
TEL72-1117 FAX72-6522

今年「親睦大会」(一般部門)を新設します 全町かるた大会

全町子どもかるた大会

児童生徒がかるたを通して交流や創造性を高め、青少年の育成を図る事を目的にかるた大会を行います。

◆日時 令和2年1月11日(土)
午前8時半～

◆場所 農村環境改善センター
◆対象 町内小中学生

※各地区育成会で取りまとめのうえ町育成会事務局へお申し込みください。

親睦かるた大会(一般部門)

今年度から、町民を対象とした親睦かるた大会を行います。年齢・経験年数は問いません。

◆日時 令和2年1月11日(土)
午後2時～

◆場所 農村環境改善センター
◆対象 町内在住または勤務者

※1チーム3人～5人でお申し込みください。

参加料 無料(参加賞あり)

申込期限 12月26日(木)

申込先・問い合わせ

町教育委員会社会教育グループ

☎ 1117

「栗山町を盛り上げろ!!」

「コロッケ大作戦」

栗山小学校6年生が総合的な学習の時間の一環で、オール栗山産野菜を使用したコロッケを考案しました。三富屋に委託し作ったコロッケ1400個を販売しますのので、ぜひお買い求めください。

◆日時 12月6日(金)

午前10時～午後1時45分

◆場所 栗山小学校玄関前
◆価格 1個200円

◆問い合わせ

栗山小学校 ☎ 11179



試作品のコロッケ製作風景 11月5日(火)

栗山小学校からのメッセージ
文・広報課 野原 颯太

私たちは「コロッケを通して栗山の魅力を発信する」という目標で活動しています。

町内の人には栗山の魅力を再発見してもらい、町外の人にも栗山の魅力を知ってもらいたいと思います。そこで「栗山の魅力をたつぷりと詰め込んだコロッケを作って栗山の魅力を発信してもらおう」と

「栗山町を盛り上げろ!!」

コロッケ大作戦!! を開始しました。そのコロッケの名は「一口で血液サラサラ栗つ子コロッケ!!」です。

このコロッケの特徴は栗山の野菜(じゃがいも、にんじん、たまねぎ)全て栗山産の食材を使っていることです。また、血液サラサラとは栗山町の特産玉ねぎ「サラサラレッド」の特徴です。サラサラレッドを食べると血液がサラサラになります。

そしてコロッケは全て「手作業」で作っています。

コロッケ作りの時には白衣を着用しマスク・帽子をしてコロッケを作っています。

ニューストピックス NEWS & TOPICS



町 地域教育協議会主催の「第9回栗山町ふるさと教育交流会」が、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスで開催されました。教育に関心を持つ町民約100人が参加。第1部では「地域から学ぶ」をテーマに町内の各学校が実施した土曜授業の取り組みが紹介され、その後「教育につながる地域のチカラ」をテーマ意見交換が行われました。第2部では交流会を兼ねた食事が開かれ、参加者は町の教育について語り合い、親交を深めました。
(10月29日)

地域の教育を考える
ふるさと教育交流会

第53回栗山町菊花展がカルチャープラザ「Eki」で行われました。大輪、盆栽、小菊など約120点が展示され、来場者は手塩にかけて育てられた菊の花を真剣に見入っていました。3日には表彰式が行われ、金賞受賞者には記念の盾が手渡されました。来賓あいさつで、南條宏教育長は「卓越した技術で精魂込めて作られた作品ばかり。これからも町民に菊の素晴らしさを伝えていただきたい」と話していました。
(11月1日～3日)

色も形もさまざまに
栗山町菊花展



第52回栗山町芸能祭の「カラオケ発表会」「芸能発表」がカルチャープラザ「Eki」で開催されました。町文化連盟に加盟する芸能部門サークルなどが参加し、カラオケ、琴、詩吟、舞踊などを披露。会場は2日間続けて満員になり、張りのある声や優雅な舞が披露されるたびに大きな拍手が送られました。佐々木学町長はあいさつで「芸術・文化の秋の到来を感じている。日頃の練習の成果を十分に発揮してほしい」と話していました。
(11月2日～3日)

日頃の成果を披露
くりやま芸能祭

昨年 に引き続き「英語コミュニケーション」が、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスで行われました。栗山町と福島県川俣町の中高生25人が参加し、英語コミュニケーションやリスニングなどの授業をすべて英語で行い、最終日には「将来の夢」「自分のお気に入り」などについてプレゼンテーションを行いました。参加者は3日間のイングリッシュキャンプを通して英会話のスキルアップを実感していました。
(11月2日～4日)

3日間のイングリッシュキャンプ
英語コミュニケーション研修



ふるさと

自然教育通信

VOL.31



【申込先・問い合わせ】
NPO 法人雨煙別学校
☎ 72-1696

クリスマスキャンドルづくり

クリスマスパーティーを盛り上げてくれるようなドーナツとカップケーキのキャンドルを作ります。

◆日時 12月8日(日)
午後1時半～4時

◆場所

雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス

◆対象 小学4年生以上

※小学4年生未満は保護者同伴で、付き添い参加は1人500円(お茶・お菓子代)です。

◆参加費 1人2200円

※ドーナツとカップケーキの2個を作ります。

◆服装 汚れてもいい服装

◆持ち物

軍手、作品を持ち帰る袋

◆定員 15人

◆申込期限 12月7日(土)午後5時



ふるさとカレンダー販売中

◆日時 12月15日(日) 午前9時

◆場所

ハサンベツ里山センター

◆対象 小人から大人まで(小学4年生未満は保護者同伴)

◆内容 餅つき、きな粉作り

◆参加費 大人 2500円

小人 2000円

◆持ち物 飲み物、タオル、上靴、エプロン

◆定員 30人

◆申込期限 12月13日(金)

ふるさとカレンダー販売中
「くりやま里山ごよみ2020」

一部：700円



【取扱い場所】

金岩商店、ふるさといきものの里オオムラサキ館、雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス、カルチャープラザ「Eki」

切り絵講座&小林ちほ切り絵展

栗山町出身の切り絵作家・小林ちほさんの作品展を行います。未発表作品を含めた全9点を展示するほか、最終日には実際に切り絵を作る体験講座も行います。

切り絵作品展『ただいま』

◆期間 12月11日(水)～22日(日)

◆場所 町図書館

「切り絵体験」講座

◆日時 12月22日(日)

午前の部 午前10時半～12時半
午後の部 午後3時～5時

◆場所 町図書館

◆対象 切り絵に興味のある中学生以上の方

◆講師 小林ちほさん

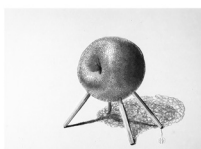
◆参加料 500円

◆定員 各回先着20人

◆持ち物 老眼の方は眼鏡・ルーペなどをご持参ください

◆申込先・問い合わせ

町教育委員会社会教育グループ
☎ 72-1117



出前サンタクロース

保護者の方が用意したプレゼントをお子さんにお届けします。

◆日時 12月24日(火)
午後6時半～8時

◆対象

幼児～小学校低学年・その兄弟

◆申込方法 町内保育園、児童センター、総合福祉センター「しゃるる」、子育て支援センター「スキップ」で配布する申込用紙を提出

◆申込期間 12月2日(月)～17日(火)

◆申込先 町青年団体協議会(総合福祉センター「しゃるる」内)
☎ 72-1117

◆会場 町内各小学校

くい山の子とも作品展

絵画、習字など町内小中学生の個性あふれる作品をご覧ください。

◆期間 12月5日(木)～11日(水)

◆時間 午前9時～午後7時
※最終日は午後2時半までです。

◆場所 カルチャープラザ「Eki」



図書館へ行こう!!



冬休み「ブックマラソン」開催

本1冊貸し出しにつきスタンプを1個押します。

※1日最大3個までで、スタンプ数に応じてプレゼントがもらえます。

【期 間】12月10日(火)～1月19日(日)

【場 所】町図書館、角田・継立図書室
移動図書館くりくり号、各小中学校

【日 時】1月 9日(木) 10:00～11:30(製本)
1月10日(金) 13:00～15:30(創作)

【場 所】町図書館

【対 象】町内在住の幼児～小学生
※幼児は保護者の付き添いが必要で、両日とも参加できる方に限ります。

【定 員】15人

【申込先】町図書館、移動図書館くりくり号
角田・継立図書室

文化講演会「絵本作家サトシンさんを招いて」

人気絵本作家サトシンさんを招いての講演を行います。

【日 時】12月17日(火) 15:00～16:00

【場 所】町図書館 視聴覚室 ※町民対象

申込受付中! 「手作り絵本作家」

世界でたった1冊のオリジナル絵本を作りませんか?

くりの子クリスマス会



【日 時】12月7日(土) 11:00～

【場 所】町図書館

【対 象】幼児～小学校低学年 入場無料

【内 容】人形劇・クイズ・うたあそびほか

【問い合わせ】 ☎ 72-1648 (小原)

プレゼントもあるよ♪

【問い合わせ】町図書館 ☎ 72-6055

栗山町子ども夢づくり基金の活用を

栗山町では、子どもたちのスポーツや文化活動を支援することを目的に補助金の交付を行っています。

《対象事業》

- 子どもたちの広域交流活動支援事業
例) スポーツや文化活動において団体・個人が成績優秀により全道・全国大会出場
- 子どもたちの地域活動支援事業
例) 活動に必要な備品(個人所有を除く)全道・全国大会出場に際し更新するユニフォーム(本町の地名等ロゴ入り)
- その他子どもたちの活動支援事業
例) スポーツ・文化事業に係る講演会等イベント開催、プロスポーツ観戦、芸術鑑賞事業、人材育成のための研修派遣事業

《対象経費》

- 旅費 - 交通費、宿泊費など
- 大会参加料・入場料・会場使用料・講師謝礼など

《補助金額》

- 補助金額 - 対象経費の3/5を限度額とします

令和元年度交付実績(12月1日現在)

- ・チアダンス全国大会出場(個人)
- ・全国中学生軟式野球大会出場(団体)

※詳しくはお問い合わせください。

〔申込先・問い合わせ〕

町教育委員会学校教育グループ ☎ 72-1117



全て栗山産の食材だけを使った学校給食 栗山産ふるさと給食試食会

豊かな自然の中で育った新鮮な本町の農産物を使い、児童生徒に地産地消・食育指導と食の理解を深めていく目的で、町教育委員会が主催する「栗山産ふるさと給食」試食会が、継立小学校（近藤弘隆校長）で行われました。試食会には佐々木学町長をはじめ、教育委員のほか、食材の寄贈・提供元の、そらち南農業協同組合、ハウス食品グループ本社株式会社、栗山町さらさらレッド生産組合、株式会社植物育種研究所など、関係者約20人が集まり、全て栗山産の食材を使った「栗山産野菜たっぷりビーフカレー」と「栗山産スマイルボールのマリネ」を、関係者と児童生徒が教室内で机を並べて試食しました。

給食を試食した清水聡太さんは「給食は大好きでいつも好き嫌いなく食べている。カレーのお肉がおいしかった」と笑顔で話し、給食のカレー鍋は空っぽになっていました。



▼早いもので今年も残すところあとひと月となりました。最近、知り合いの方から野菜のおすそ分けをいただく機会がありました。地物の大根やじゃがいも、白菜など、旬の野菜を毎日おいしく食べることができ、栗山の豊かさをあらためて感じています。ただ、家族3人には多すぎるほどの量が家にあり、傷む前にどう調理しようか日々頭を悩ませています。
(越前谷)

▼桜丘の伝承もちつき会の取材に行きました。大人はもちろん子どもたちも、晩秋の冷たい空気に負けず、次々ともちをついていく姿に伝統を感じます。もちは、あんことごまの2種類をいただき、つきたての味を楽しみました。ごちそうさまでした。
(佐藤)

▼11月はさつまいもフェスティバルや栗山産食材を使った秋の味覚イベントが多く開催されました。今月は、栗小6年生が発案したロッケの販売や値ごろ市の食育子ども食堂など、子どもたちとコラボした味覚イベントが予定されています。今からとても楽しみな反面、春から増加の一途をたどっている私のウエスト周りも気になるところです。
(小林)

編集担当者のひとりごと

[発行] 栗山町 [編集] 総務課／教育委員会
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎0123-72-1111 FAX 0123-72-3179

[印刷] 山東印刷株式会社
[ホームページ] <http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
[E-メール] kouhoubousaijouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

■次号「広報くりやま1月号」の原稿締切は12月13日(金)まで
■提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎73-7501(直通)